青梅市立第七小学校
Ome Daishichi Elementry School

学校だより

～ 思いやる・創造する・共生する ～ 「おそき」の学校

令和７年９月　１日
９月号
校長　柿崎　洋一

青梅七小

私の夏休み　ー戦後８０年広島の地を歩いてー　　校長　柿崎　洋一

「やっと」でしょうか。「あっという間」でしょうか。夏休みが終わり、元気な子供たちの歓声や笑顔が学校に戻ってきました。これから始まる２学期は、子供たちが目に見えて成長する時期ですのでとても楽しみです。

さて、今回は私の夏休みの一端をご紹介します。私は担任時代から「社会科勉強会」という会に入り、毎月第４土曜日に都心の学校を会場に、教育全般の情報交換を行ったり、社会科の授業方法を検討したりと、都内各地から集まる仲間と勉強しています。そして毎年夏季休業日には、一年間積み立ててきた身銭を使って、教材づくりのため全国各地に出かけています。それを観光と区別し、「巡検」と言っています。個人では行きにくい土地、見学が難しい場所、聞くことができない人の話を勉強会という組織の力を活用して見聞し、それらを教材化し、授業づくりに役立てます。管理職になってからは、後進の指導に役立てています。

この夏は戦後８０年という節目もあって広島に行ってきました。現地を実際に歩き、見て、聞いて、感じて、初めて分かることがあります。例えば、広島市教育センターの先生から市には、「継承」と「発信」を柱にした「平和教育プログラム」があるという話をうかがいました。その発信の取組の一つが「こどもピースサミット」です。６年生児童対象に平和についての作文を募集し、選考された２０名の児童が「平和の意見発表会」に出席、感想の共有や意見交換が行われ、さらにその子供たちで「平和への誓い検討会議」が開かれ、８月６日の式典で述べる文案がまとめられていくというプロセスに感心しました。「平和をつくっていく子供たちになってほしい」という大人の願いを強く感じることができました。代表児童の一人は、幼少期から英語を学び、現在は、「未来の平和のためにぼくができること」として平和記念公園内で英語を使ってガイドを行っています。「戦争が正しかったとか間違いだったとかではなく、戦争の悲惨な事実や平和の大切さを伝えていきたい。」という彼の言葉は、平和教育プログラムの成果の一つであると実感しました。

広島城では、ボランティアガイドの方から原爆投下以前の「軍都」広島の話をうかがいました。陸軍の広島、海軍の呉と言われ、軍事司令部や軍事施設が広島城に設置されたことや日清・日露戦争時でも兵や物資の補給・輸送の中枢として機能し、市街地南の宇品港が海外輸送の拠点だったという話は、聞かなければ分かりにくいことでした。そしてこのことは原爆投下の選定理由に影響していることに私たちも気付くことになりました。その方の平和へのメッセージも忘れられません。「原爆犠牲者への冥福を祈る」「核兵器の廃絶」「恒久平和への誓い」これら三つのことをそれぞれの立場で具現化していくことが大切であると力強く語られました。

広島大学の先生からは、原爆ドームの保存や原爆の子の像の建立には、子供たちの力が集まって大きな力になったことを紹介していただきました。被爆後１０年で白血病を発症し亡くなった少女、佐々木禎子さんと折り鶴の話や楮山ヒロ子さんの日記にある「あの痛々しい原爆ドームだけが、いつまでも恐るべき原爆を世に伝えてくれるであろう・・・。」という一節が署名運動や募金活動を起こし、原爆ドームの保存へつながったこと等です。さらには、「よりよい未来を創り上げていくための資質・能力」の一つとして現代の子供たちには、「知る平和教育」から「考える平和教育」の重要性を説いていらっしゃいました。

被爆体験者の方からもお話をうかがいました。その方は、爆心地から１８００㍍、当時は１年生。３年生の姉と共に分散授業所内で清掃中に被爆、建物の下敷きになりながらも、自ら這い出して犠牲者や負傷者の混乱の中を郊外の二葉山まで走り逃げた様子を絵と語りで伝えられました。「柱の間をくぐって、くぐって」、「水をくれー、水をくれー」「いたいよー、いたいよー」のうめき声等、その語りと絵で想像を重ねた私は、涙が止まりませんでした。その方が後に知る母親と姉とのやりとり、母親の後悔、姉の「母と一緒にいたい」という願いと微笑んだように死んだ姿等家族への思いも込められていて、貴重な証言を直接得ることができました。そして結びに言われた言葉が「原爆投下を三度（みたび）許してはいけない」という言葉でした。

これらの他、被爆した旧校舎の一部を資料館として保存している二つの小学校（本川小学校と袋町小学校）を訪問することができました。両校の校長先生にもご対応していただき、資料館の見学の他、学校の平和教育全体計画や指導計画、実際の教育活動についてうかがえました。平和ノートの実際や平和学習発表会、６年生児童のお互いの資料館を説明し合う交流活動、先生方への研修、フィールドワーク等もあり、平和教育プログラムが体系化され各学校に浸透している姿を拝聴することができました。

これらのことは、正に実際に行って、見て、聞かなければ分からないことでありました。戦後８０年、月日が経ち、戦争の痛みの記憶が遠ざかっていて、原爆そのものや原爆の日、終戦の日等知らない人々が増えています。私たちは被爆者の痛み・苦しみ・悲しみを完全に理解することはできません。しかし、その事実を学び、考えることはできます。平和や命とは何か、私の立場でも何らかの形で子供たちに伝えたいと思いました。最後に、子供が高学年以上になったら、ぜひ農業・工業・水産業等産業学習や歴史にちなんだ場所に連れて行っていただければと思っています。長崎や広島、東北や北陸等の被災地、京都や奈良等、できれば、人の話を聞いたり、その地を歩いたりすると学びも記憶も深まります。年月の経過と共に忘れはしますが、学習や生活と同様、体験も、ものの見方・考え方の形成につながっています。紙面が尽きました。２学期もどうぞご支援のほどよろしくお願いいたします。

９月の予定

★の印は特別時程で、下校が３５分程早まります。SC の記号は、スクールカウンセラーの来校日です。

日	曜	学校行事等 ○中の数字は学年を、（ ）中の数字は時間を表します。	その他	授業時数 1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	★始業式 命を守る週間・エールウィーク始		4	4	4	4	4	4
2	火	児童朝会　給食始　委員会(獣医によるウサギとのふれあい授業/飼育栽培委員会)　SC		5	5	5	6	6	6
3	水	★計測④⑤⑥　放課後学習		5	5	5	5	5	5
4	木	安全指導 計測①②③		5	5	6	6	6	6
5	金	命を守る週間・エールウィーク終 ビオトープ授業①～⑥ 成木小交流⑥	夕やけランド始	5	5	6	6	6	6
6	土								
7	日	★引き取り訓練(2) 避難所開設訓練(3)		3	3	3	3	3	3
8	月	振替休業日							
9	火	児童朝会　小中合同音楽練習（５）④⑤⑥ クラブⅥ　ＳＣ	PTA 役員会 19:00～	5	5	5	6	6	6
10	水	★成木小交流⑥（１、２）　放課後学習 校内研究授業５年生のみ５時間授業		4	4	4	4	5	4
11	木	ビオトープ学習（予備日）		5	5	6	6	6	6
12	金	読み聞かせ　成木小交流日光発表会⑥（３、４）		5	5	6	6	6	6
13	土								
14	日								
15	月	敬老の日							
16	火	児童朝会　運動会係児童打ち合わせ　クラブⅦ　ＳＣ		5	5	5	6	6	6
17	水	★交流給食　放課後学習		5	5	5	5	5	5
18	木	児童集会（音楽）		5	5	6	6	6	6
19	金	音楽会前日準備(放課後担当児童)		5	5	6	6	6	6
20	土	★学校公開日①～③（１、２）　④～⑥（３） 小中合同音楽会④～⑥（午後・弁当）		4	4	4	6	6	6
21	日								
22	月	振替休業日							
23	火	秋分の日	PTA 運営委員会 （書面配信）						
24	水	★運動会練習始　運動会係打ち合わせ④⑤⑥(6) 放課後学習		5	5	5	5	5	5
25	木	児童集会(応援練習)　SC		5	5	6	6	6	6
26	金			5	5	6	6	6	6
27	土								
28	日								
29	月			5	5	5	6	6	6
30	火	児童朝会 全校練習 SC		5	5	5	6	6	6

お知らせ

○９月５日（金）に２回目の環境学習を行います。
詳細は、７月１５日配布のお便りを参照ください。下記の持ち物が必要になります。準備をお願いします。
・動きやすく、汚れてもよい服装　・長靴　・着替え（洋服、下着、靴下）　・タオル　・水筒
・必要に応じて、虫刺され対策用の薬等　・濡れた服などを持ち帰るビニール袋
・日よけの帽子（なければ、体育着の赤白帽子）

○９月７日（日）に引き取り訓練・避難所開設訓練を行います。
詳細は、７月１８日配布のお便りを参照ください。お便りにあるＱＲコードかＵＲＬから、引き取り訓練の際の、児童の引き取りの可否や、児童の下校方法などの以下の必要事項の入力はお済でしょうか。
恐れ入りますが、９月３日（水）までに、ご入力いただきますよう、お願いいたします。
念のため、本日お便りをマチコミにて再度送付しますのでご確認ください。

○学校公開・小中合同音楽会について
９月２０日（土）に実施します。学校公開は、１～３校時となります。保護者の皆様には、授業参観終了後に一度ご帰宅いただきます。午後には、第六中学校の体育館にて、「小中合同音楽会（４・５・６年生）」を行います。詳細は、本日配布した案内をご覧ください。